

学生番号 氏名

- [1] 円板  $|z| < 1$  上の調和関数  $\Phi(z)$  で、次の境界条件をみたすものを求めよ。

$$\Phi(e^{i\theta}) = \begin{cases} 1, & -\pi/2 < \theta < \pi/2; \\ -1, & \text{それ以外;} \end{cases}$$

また、 $\Phi$  の等ポテンシャル線と力線を描け。

(ヒント：宿題に出した例 2 の角度  $\pi/2$  だけ回転させれば良い。)

[解答]  $f(i) = 0, f(-i) = \infty, f(1) = 1$  をみたす 1 次分数変換  $f$

$$f(z) = \frac{i(z-i)}{z+i}$$

を考える。この 1 次分数変換は単位円周を実軸（と無限遠点）にうつし、単位円板を上半平面にうつすことに注意する。

上半平面上では調和関数  $\Phi^*$  で境界条件

$$\Phi^*(x) = \begin{cases} 1, & x > 0; \\ -1, & x < 0; \end{cases}$$

を満たす調和関数として

$$\Phi^*(z) = -\frac{2}{\pi} \operatorname{Arg}(z) + 1$$

をとることができる。よって、求める  $\Phi$  は

$$\Phi(z) = \Phi^*(f(z)) = -\frac{2}{\pi} \cdot \operatorname{Arg}\left(\frac{i(z-i)}{z+i}\right) + 1$$

で与えられる。等ポテンシャル線と力線は  $\Phi^*$  に対するそれらを  $f^{-1}$  でうつしたものになる。（全て円の一部になる。）